

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その1）

警 察 署 協 議 会 会 議 録

中央警察署協議会

開催年月日時	令和5年6月2日 午後4時30分 から 令和5年6月2日 午後5時35分 まで	
開催場所	中央警察署6階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下11名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、地域管理官、交通管理官、警備管理官、天神警部交番所長、総務第二課長、事務局
議 事 概 要		
【署長挨拶（要旨）】 ○ 平素から警察の活動に深い御理解、御支援を賜っており、心より御礼申し上げます。 ○ 警察署協議会の目的は、警察署の運営に関して地域住民等の皆様方の意見をしっかりと繁栄させることにある。 ○ 委員の方々が地域住民と警察署をつなぐ架け橋だと思っているので、忌憚のない御意見をいただき、それらにしっかりと答えていきたい。 ○ 本日は、2つの議題を予定しているので、それぞれの議題について、皆様の率直な御意見・御感想をお願いします。 【警察署幹部自己紹介】 ○ 本年3月の人事異動により着任した警察署幹部が委員に対し自己紹介した。 【新規委嘱委員に対する委嘱状交付等】 ○ 本年度新たに委嘱された中央警察署協議会委員3名に対して委嘱状を交付した。 ○ その後、新規委嘱委員から他の委員に対し自己紹介がなされた。 【報告事項】 1 中央警察署の交通指導取締り指針について（交通管理官） (1) 交通指導取締り指針とは (2) 交通事故の発生状況 (3) 中央警察署の交通指導取締り指針の内容 2 交番勤務員の一日について（天神警部交番勤務員） 【質疑応答及び意見要望】 ○ 会長から、「自転車のヘルメット着用状況はどうであるか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「ヘルメット着用は、まだまだ社会全体に浸透していない。今後、安全教育や取締りに力を入れ、メディアを通じて情報発信し、社会全体に浸透させ		

議 事 概 要

ていきたい。」旨の回答があった。

- 会長から、「車両を5台以上所有している事業者に対する安全運転管理者及び、アルコール検知器の設置は徹底されているのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「安全運転管理者講習において、飲酒運転防止に関する指導を行っている。事故発生時、業者としての管理責任が問われると指導している。」旨の回答があった。
- 委員から、「自転車利用者に対する指導に関してどのような取組がなされているのか」旨の質疑があり、交通管理官から、「区役所や市役所などと連携して啓発キャンペーンを実施している。また、自転車事故の危険性や、ヘルメット着用の重要性をメディアを通じて広報している。」旨の説明があった。
- 署長から、「自転車は重大な事故に繋がりやすく、死亡事故にも発展する。中央区内での死亡事故は発生していないが、管内の交通事故の半数は自転車に関係している。また、アフターコロナで観光客が増えている中、レンタル自転車の需要が伸びており、利用者に対するヘルメットの利用促進について、県警本部や県などと協議し、継続して対策を進めていく必要がある。」旨の説明があった。
- 会長から、「交番勤務員は、常時拳銃を携帯しているのか。」旨の質疑があり、署長から、「交番の警察官は、仮眠中以外は拳銃を着装している。」旨の回答があった。
- 委員から、「装備品は何キロくらいあるのか。無線機が三つ付いているのは使い分けがあるのか。」旨の質疑があり、天神警部交番所長から、「耐刃防護衣等の装備品を合わせて約7キロある。無線はそれぞれ用途が異なる。」旨の回答があった。
- 委員から、「携帯電話を拾った場合、交番まで遠い等の理由から110番通報をして警察官を呼んでいいのか。」旨の質疑があり、会計管理官から「原則遺失者に返すか警察に提出するとなっており、拾った方には警察署か交番に届けてもらうようお願いしている。また、お店などであれば、施設占有者に届けてもらうようお願いしている。」旨の回答があった。
- 委員から、「交番員は一度警察署に出勤しているのか。」旨の質疑があり、天神警部交番所長から、「全交番員は一旦警察署に出勤して非番員と交代することになっている。」旨の回答があった。
- 会長から、「非常に厳しい勤務を日常的に行っている中で、非番の日もなかなか休息をとれないのではないかと思います」と思いながら聞かせてもらった。発表してくれた若い警察官の今後の活躍を期待している。」旨の意見があった。

【総括・事務連絡・閉会】

- 会長から総括及び終了の挨拶があった後、事務局からの事務連絡として「福岡県警察におけるカスタマーハラスメント対策」について協議会委員に説明、閉会した。